2月号

## こもれびだより

発行責任者 424-0111 静岡市清水区吉原 1731 社会福祉法人 吉原福祉会 特別養護者人ホーム こもれび 施設長 池田達哉















◎今年は全員で書初めに挑戦してみようか!!と『こもれび・書初め展』 娯楽委員会が企画しました。◎入居されている方には毎年書初めをされる 方もいますがみんなでそろっての挑戦は初めてです。◎皆さん思いおもい の言葉や文字を選んで果敢に挑戦です。◎「こんなの何十年ぶりかだよ。」 「お兄さんもう一枚くれるかね。」「どうだい!!上手く書けたでしょうに。」 ◎姿勢も正しく力強い作品が出来上がりましたよ。







◎年の瀬にみんなで力を合わせて作ったお正 月の『おせち料理』味も色合いもお店に負け ない出来上がり。◎「明けましておめでとう ございます。」のあいさつの後、楽しみにして いたお節をみんなそろっていただきました。 ◎四、五階は『おはぎ』作りをして一味違う お正月。◎みんなの希望をかなえます。



周旅行ですね

◎毎日が楽しく有意義に 過ごせるようにいろんな 工夫がなされます。

◎カラオケ♪

施設のある吉原地区の『どんど焼き』は小正月の十 四日の夕方に行われます。正月飾りやダルマさんがこ の飾りの根元に積み重ねられてあたりが暗くなった 六時頃点火され書初めに火が回ると倒されます。 そう すると地元の人たちが火の中に飛び込んで上の飾り を取り合うという『勇壮な火祭り』です。地元の入居 の皆さんが早めの見学です。





0









みんなの笑顔が良いですね。

ました。 未来の夢は大きく豪華客船での りたいと思っています 根拠がきちっと話せるように さんにもご家族さんにも介護 もっともっと技術を磨き利用 うと緊張で固まってしまいまし 最初は利用者の皆さんと向き合 ョートステイを選びました。 た多くの皆さんに接し そうだな」 たので「これは仕事としてやれ いたほど介護が苦に感じなかっ 父の介護をしていた時に思って に接しられています たが笑顔に励まされて今は自然 職場は色々な人生を送られて来 と思いこの道に進み

介護歴は六年目になりました

鈴木信広さん

ますのでご家族の皆様は施設に お越しの際にスタッフにお聞き するが二町目 フ紹介へ

★ユニットやフロアごとに異なり

節分など二月の行事